

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年9月13日 (2012.9.13)

【公開番号】特開2011-229924(P2011-229924A)

【公開日】平成23年11月17日 (2011.11.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-046

【出願番号】特願2011-114921(P2011-114921)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

G 0 2 B 23/26 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/00 3 0 0 B

A 6 1 B 1/00 3 0 0 Q

G 0 2 B 23/26 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月27日 (2012.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を較正する装置であって、
前記遠位部を受け入れることができる熱伝導管体と、
前記管体に熱結合する加熱要素と、
前記管体の遠位端に配置され、前記光学器械のホワイトバランスを可能にする白色化インサートと、
前記管体の前記遠位端に配置された清浄部材とを備え、
使用中、前記光学器械の前記遠位部が前記管体に挿入されたときに前記遠位部が前記清浄部材と接触して清浄化されるようになっている、装置。

【請求項 2】

内壁と、外壁と、中央キャビティを間に備えた上面及び開放遠位部とを有する二重壁円筒状管体と、
前記上面から延び、前記光学器械の前記遠位部を受けるような大きさ及び形状にされた突出部と、
前記二重壁円筒状管体の内壁と外壁との間の断熱層と、
前記中央キャビティ内に密閉され、前記断熱層に熱結合される加熱要素と、を備えている、請求項 1 に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を較正する装置。

【請求項 3】

前記二重壁円筒状管体が、前記外壁から前記突出部の遠位部を貫通して延び、前記白色化インサートに嵌合するような大きさ及び形状にされた水平キャビティを有する、請求項 1 又は請求項 2 に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を較正する装置。

【請求項 4】

前記突出部が、前記管体内への挿入時に前記光学器械に対して支持強化を与えるように、前記管体の遠位部に向かって漸減した円周部の複数の段部を含む請求項 3 に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を較正する装置。

【請求項 5】

前記加熱要素が導電材料を含む請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 6】

前記導電材料が、水又は塩水である請求項 5 に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 7】

前記導電材料が、コムギクサの種、オオムギクサの種、オートムギの種及び米で構成される群から選択されたものである請求項 5 に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 8】

前記白色化インサートが、不織材料で構成される請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 9】

前記白色化インサートが、織成の繊維材料で構成される請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 10】

前記清浄部材は、不織材料で構成される請求項 1 から請求項 8 の何れか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 11】

前記断熱層が空気を含む請求項 2 から請求項 10 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 12】

前記装置が使い捨てである請求項 1 から請求項 11 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 13】

前記管体が、前記加温装置を外科手術用ドレープ又はテーブルに着脱可能に取り付けるように構成された、前記上面に取り付けられる取付機構を有する請求項 1 から請求項 12 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 14】

前記突出部が、前記上面の少なくとも一部を囲み、異なる寸法の光学器械の遠位部を受けように適合可能な可撓性グロメットを有する請求項 2 から請求項 13 のいずれか 1 項に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。

【請求項 15】

図 1 に記載の光学器械の遠位部を加温しながら光学器械を校正する装置。